

---

# 『調査技術の今』

調査技術研究委員会

# 『調査技術の今』（調査技術研究委員会）

---

- I. インターネット調査の運用実態に関する調査研究
- II. デバイスの多様化に伴う検証研究報告
- III. 動画配信サイトを利用した観察調査手法の研究報告
- IV. マーケティングにおけるソーシャルデータ活用のための  
基礎研究報告
- V. 2013年度MROCに関する研究内容について

---

# インターネット調査の 運用実態に関する調査研究

# 調査目的・フレーム

---

## ■ 調査目的

2000年頃より拡大の一途を辿るインターネットリサーチ市場の動向やクオリティ向上に資する最新の基礎情報を収集するために、JMRA加盟各社に対し、インターネット調査の運用実態等について調査を行った。

## ■ 調査フレーム

**調査対象**：JMRA会員社のインターネット調査部門長  
もしくは実査管理部門長

**調査方法**：インターネット調査、郵送調査など

**実施機関**：社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会

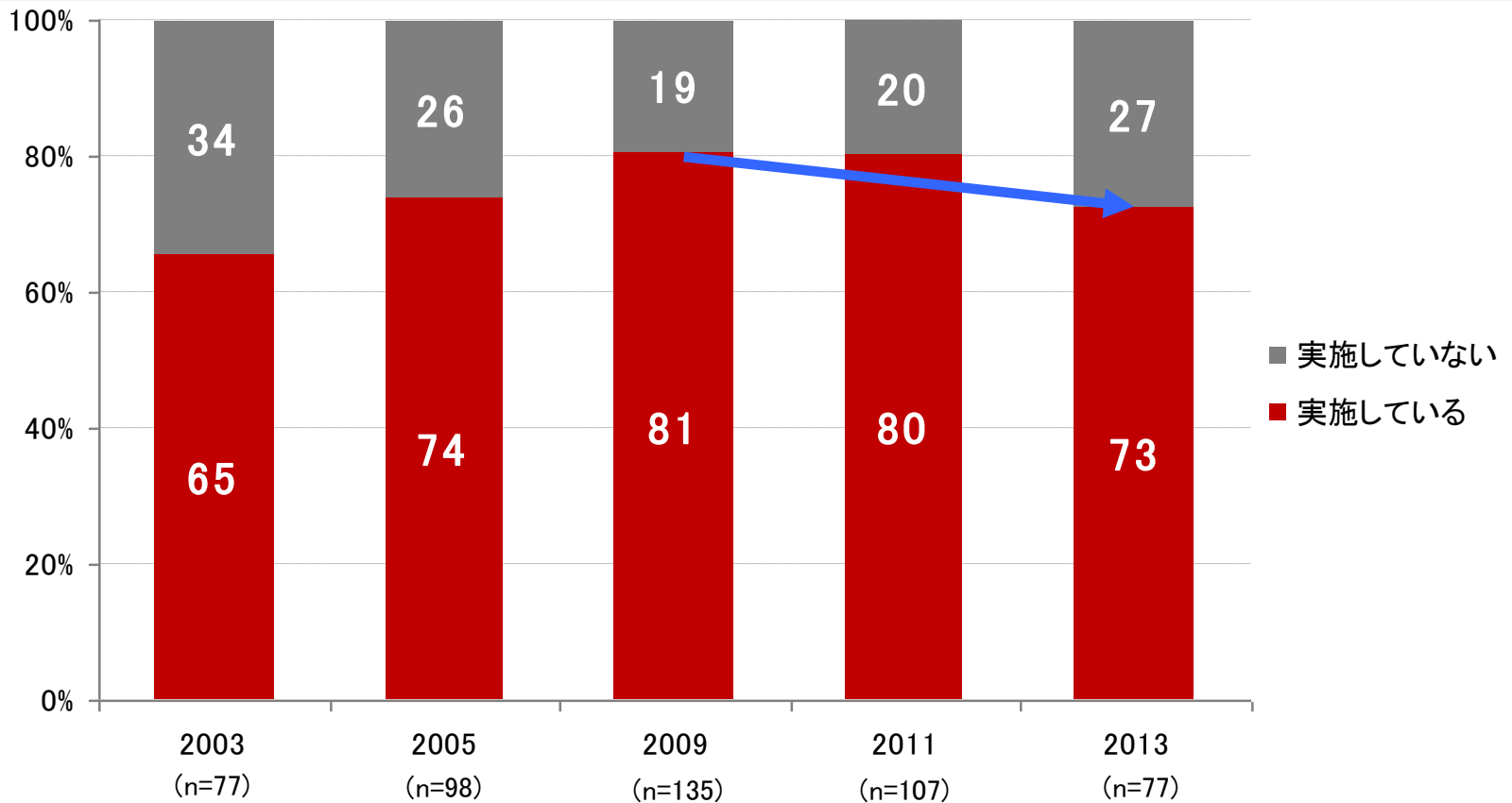
# 抜粋対象項目

---

- 1) インターネット調査の実施有無
- 2) 実施しているインターネット調査の手法
- 3) インターネット調査が増加している業界
- 4\_1) 総パネルにおける性年代別構成比
- 4\_2) 総パネルにおける地域別構成比
- 5) パネル登録者の重複防止策
- 6) パネルのメンテナンス方法
- 7) 平均実査期間／平均協力率
- 8) スマートフォン等の機器を使用した調査の状況
- 9) スマートフォン等の機器を使用した調査の課題

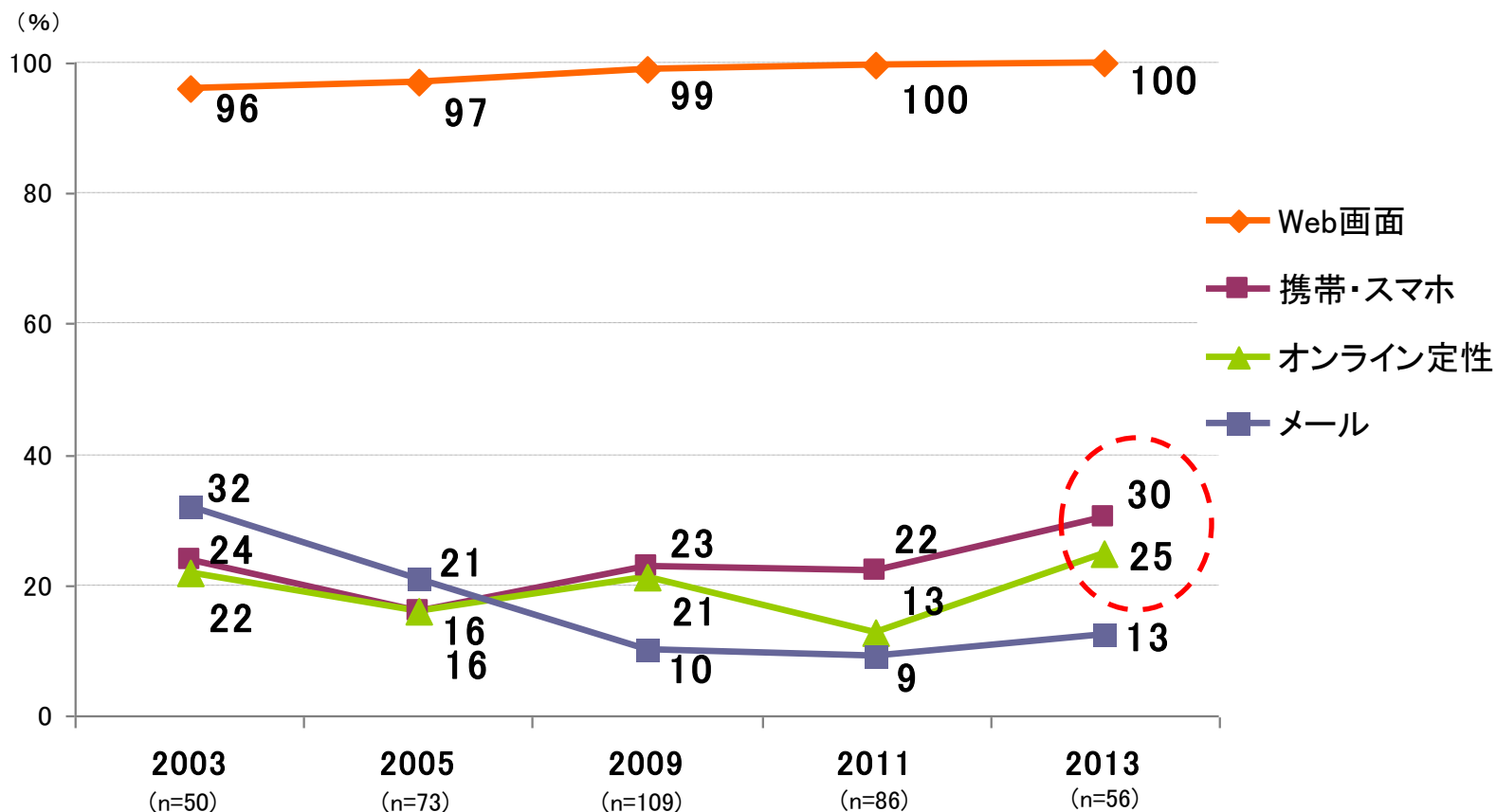
# 1) インターネット調査の実施有無

◆ インターネット調査実施率は2009年をピークに  
やや減少傾向



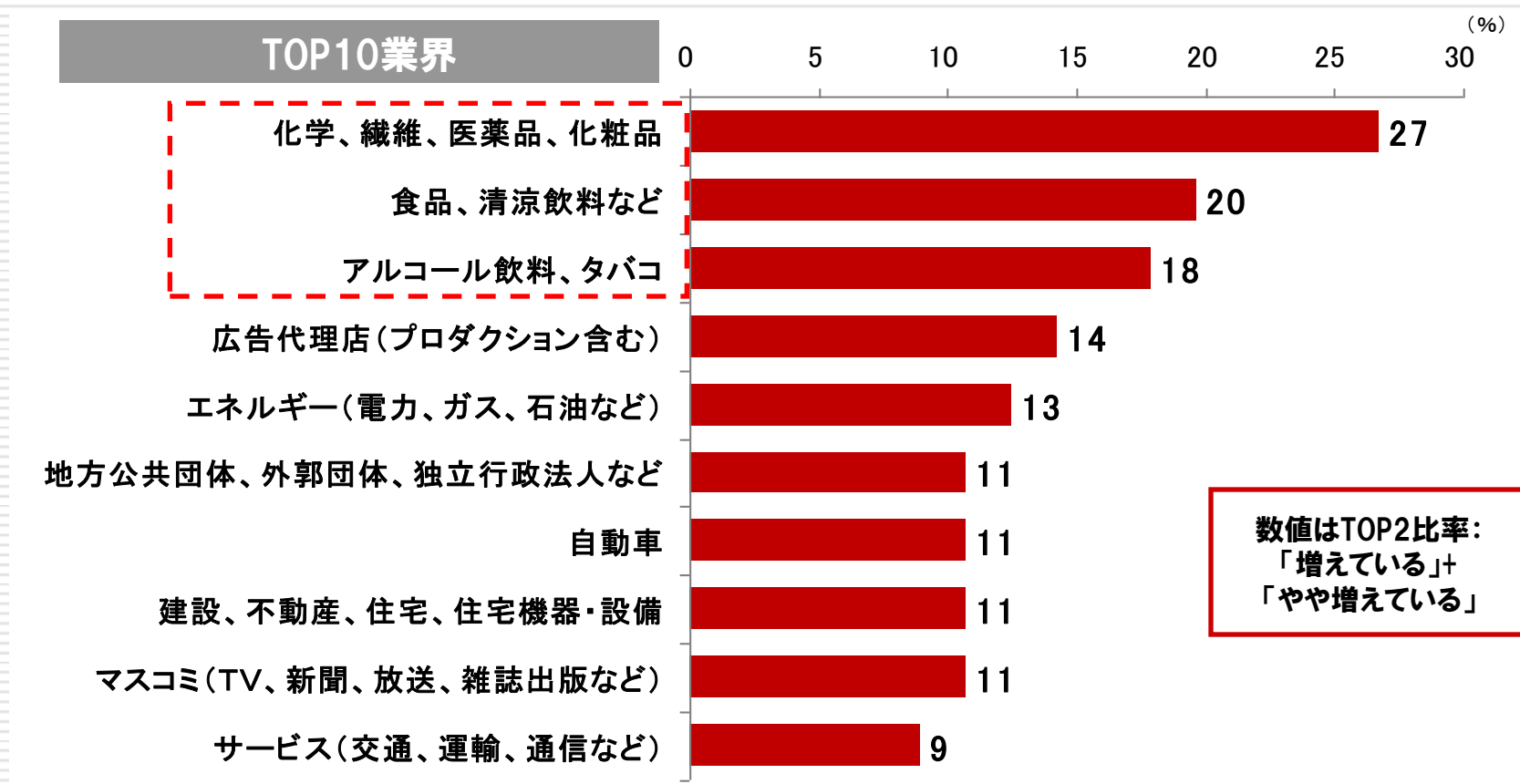
## 2) 実施しているインターネット調査の手法

◆「携帯・スマホ」「オンライン定性」の実施率は過去最高



### 3) インターネット調査が増加している業界

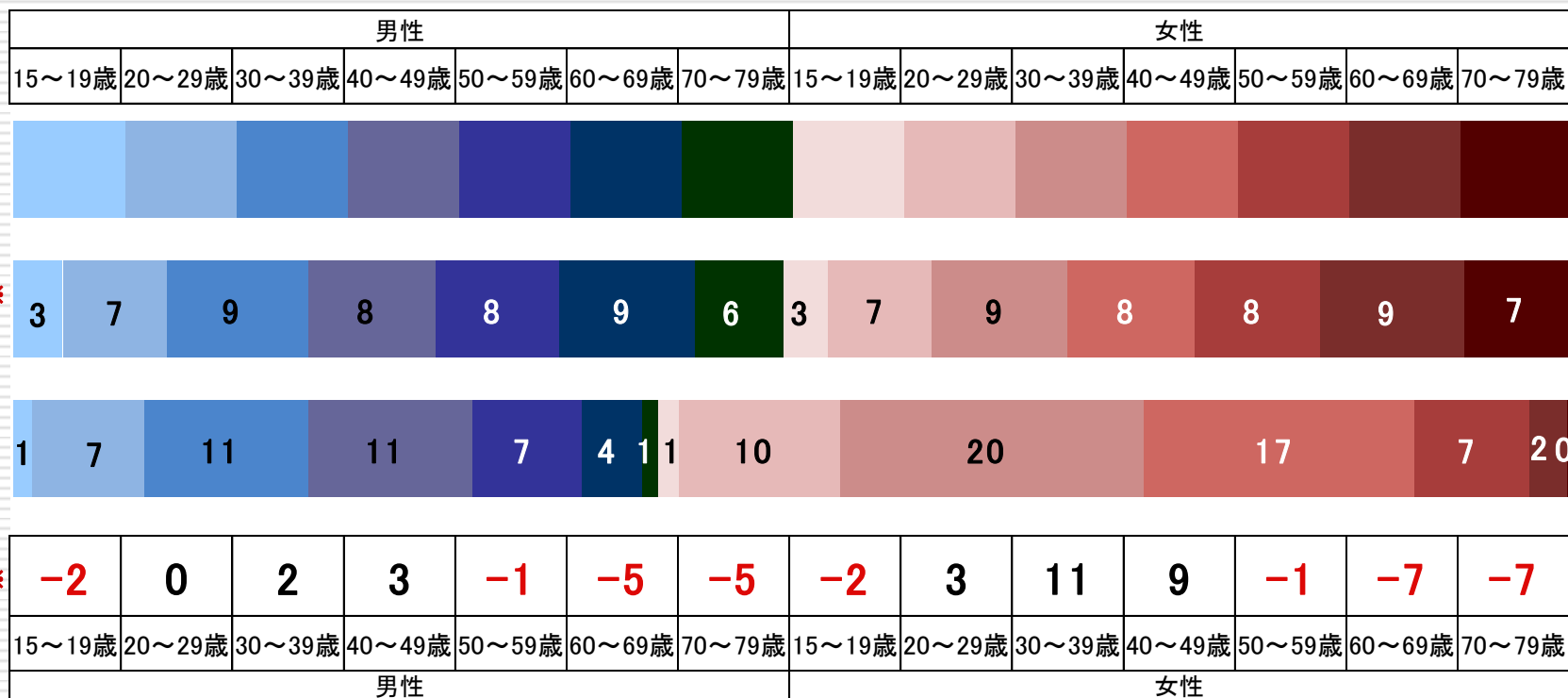
◆ インターネット調査増加のTOP3業界は、「化学、繊維、医薬品、化粧品」「食品、清涼飲料」「アルコール飲料、タバコ」





# 4\_1) 総パネルにおける性年代別構成比

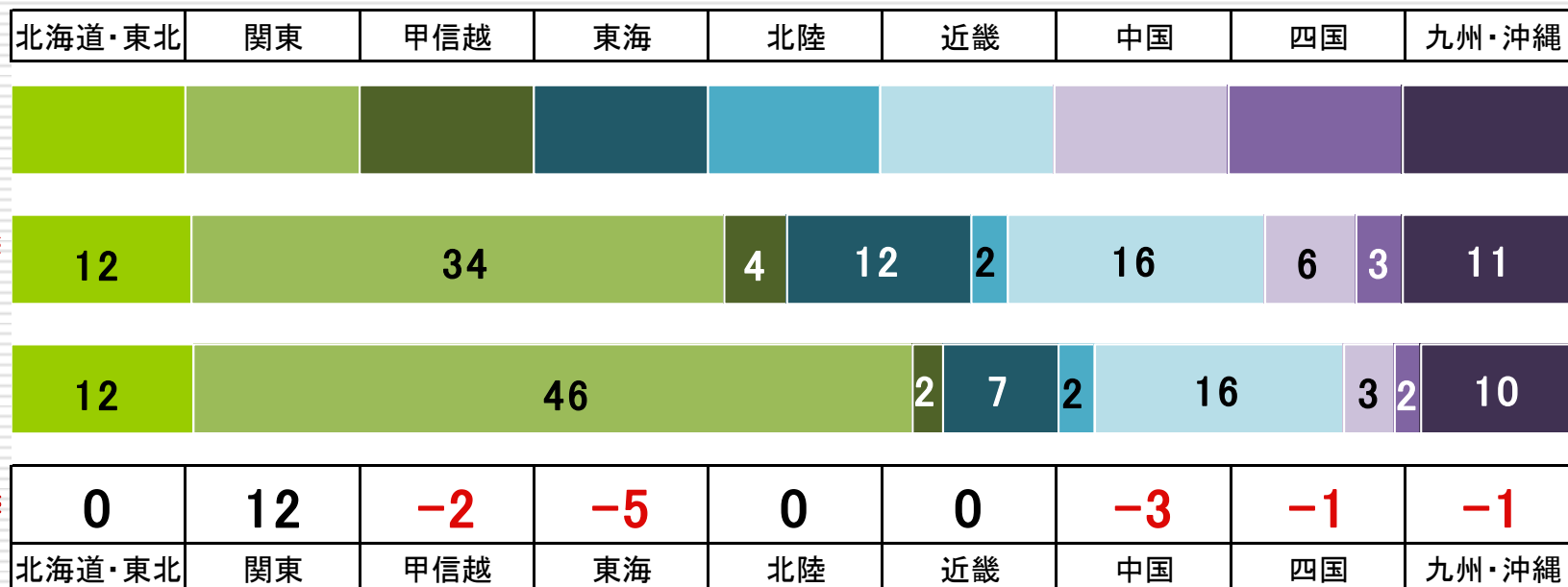
◆ 「H22国勢調査」と比較すると、アンケートパネルは30～40代の構成比が高く、60代以上が低い



※「H22国勢調査結果」

## 4\_2) 総パネルにおける地域別構成比

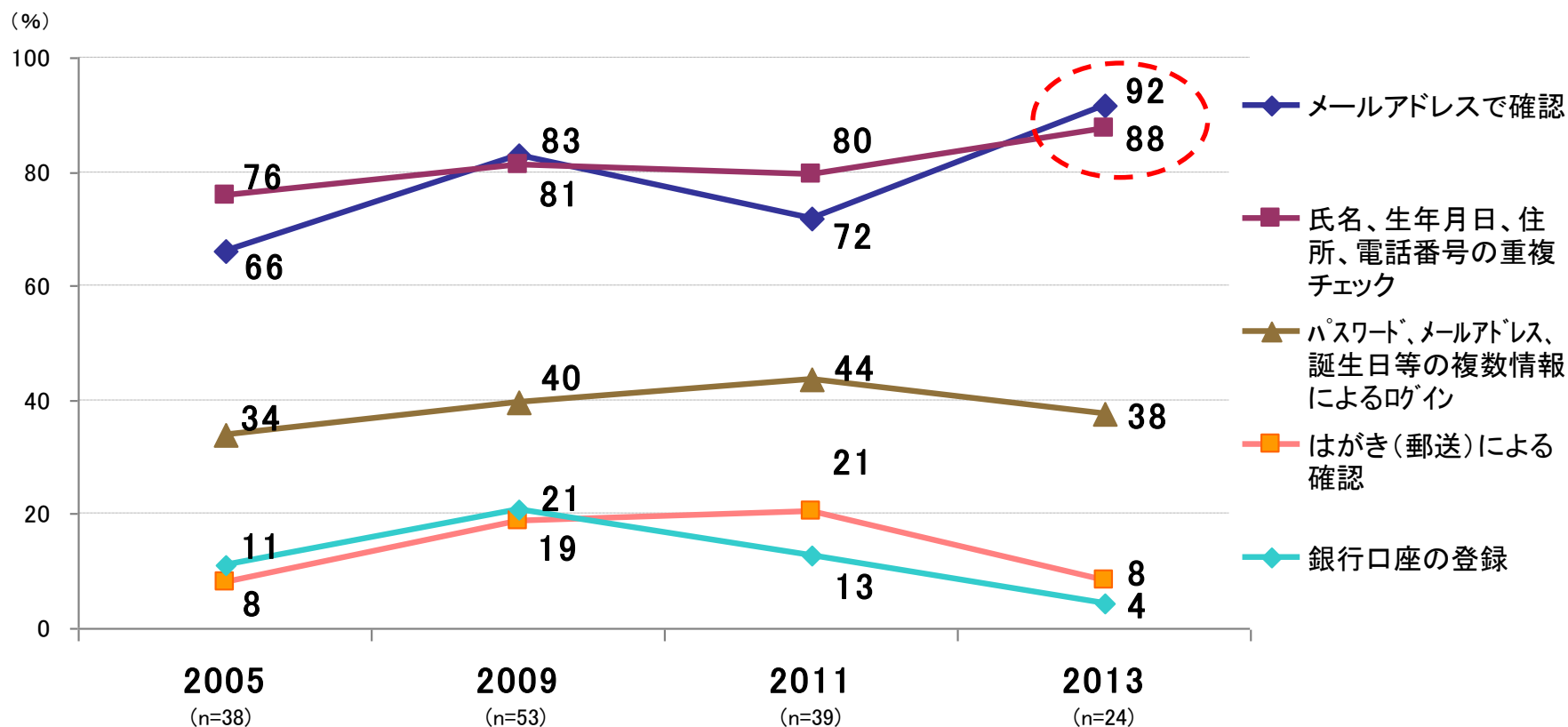
- ◆ 「H22国勢調査」と比較すると、アンケートパネルは関東の構成比が高く、東海が低い
- ◆ その他の地域構成比は、ほぼ国勢調査結果と類似



※「H22国勢調査結果」

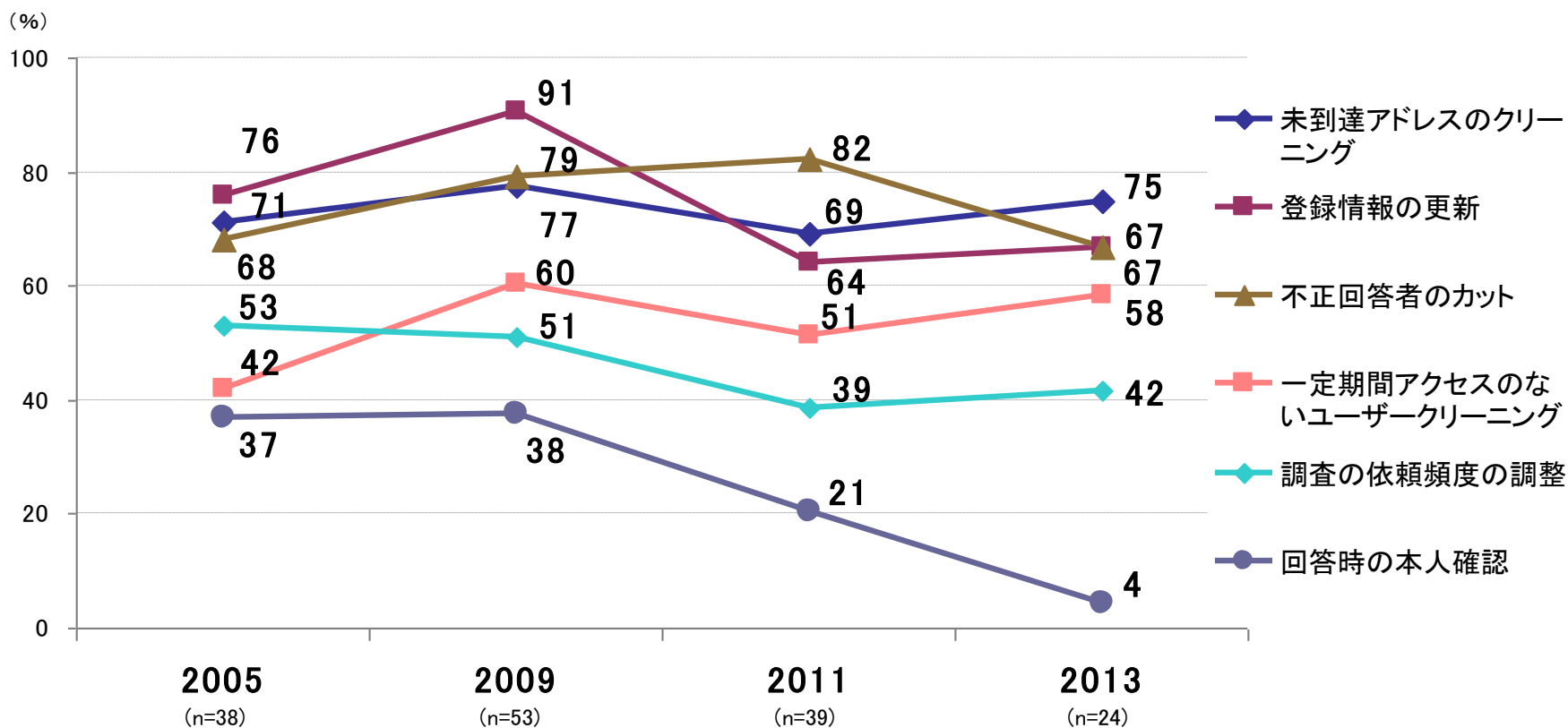
## 5) パネル登録者の重複防止策

◆ 重複防止策は「メールアドレス」及び「基本属性情報」の重複チェックが全体の9割を占める



## 6) パネルのメンテナンス方法

- ◆ 「未到達アドレスのクリーニング」が75%でトップ、「不正回答者カット」「回答時の本人確認」は大幅低下



## 7) 平均実査期間／平均協力率

### ◆ 平均実査期間の日数は減少傾向

(2013年調査では、2～3日未満が42%で最大ボリューム)

### ◆ 1週間開けておいた時の協力率は低下傾向

(2013年調査では、30～40%未満が25%で最大ボリューム)

#### ■ 平均実査期間

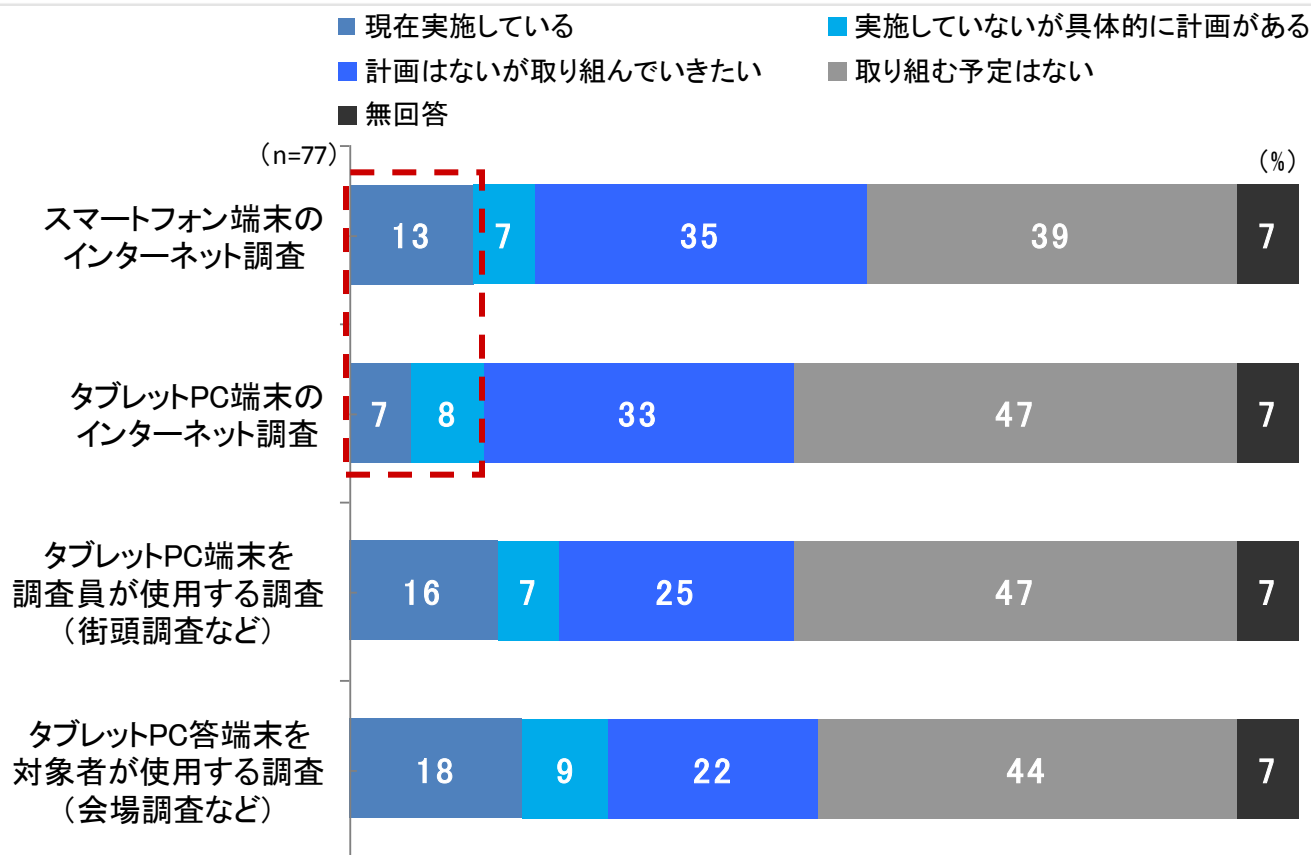
調査年	2009	2011	2013
n=	(53)	(39)	(24)
期間(日)	3.8	3.7	3.3

#### ■ 1週間の平均協力率

調査年	2009	2011	2013
n=	(53)	(39)	(24)
協力率(%)	38.8	37.2	36.0

## 8) スマートフォン等の機器を使用した調査の状況

### ◆ スマートフォン・タブレットPCを回答端末としたインターネット調査は1割前後と現状は限定的



#### スマートフォン調査事例

- MROC
- 店内調査
- 出口調査
- マイページアプリ
- ログ収集

#### タブレットPC調査事例

- MROC
- 訪問調査
- バーチャルシェルフ
- ログ収集

## 9) スマートフォン等の機器を使用した調査の課題

### 対象者が回答に使用する端末として

- 自由回答入力の煩わしさ
- 設問数等、負荷の高い調査の離脱率
- 回答デバイスによる特性バイアス
- 調査画面作成時の表現について

### 調査員が使用する端末として

- 調査員への画面操作方法の教育
- バッテリー切れへの対策
- 屋外、雨天時の機器破損対策
- 文字入力の精度

### システム上の課題

- 通信状況の影響
- 機器不具合時のバックアップ体制
- OAの処理
- キャッシュが残るため修正が困難

### その他

- 1画面に表示可能な情報量の少なさ
- 自由度が小さい
- タブレットPCの維持・管理など運用面